POWER EGG3.0 Ver3.2c

ユーザーズマニュアル ワークフロー編

はじめに

本書では、当システム利用者向けに、ワークフロー機能に関する操作を説明します。 ワークフロー機能は、汎用申請や経費精算などで申請した後の審議・決裁処理を行う機能です。

なお、社員選択やファイルの添付など当システムの共通操作については、ユーザーズマニュアル~基本編~ をあわせて参照してください。

また、各種申請については、各申請書のユーザーズマニュアルを参照してください。

第1章 共通操作

ルート変更やルート追加などワークフロー機能の共通操作について説明します。

第2章 案件検索・決裁

申請した案件の確認や、申請された案件の審議・決裁などについて説明します。

第3章 決裁処理管理業務

申請データの照会や、ルート変更リストの出力などワークフローに関連する管理業務について説明します。

当処理は、管理権限を持つ社員のみ操作可能です。

表記について

表記	説明
*	必須項目を指します。
MEMO	参考情報を指します。
1	項目に対する補足を指します。
注意	注意事項を指します。

目次

第 1 章 共通操作	1
1.1 申請者によるルート変更	2
🔰 ルートを追加・変更する	
🔰 マイルートに保存する	5
Ѿマイルートを使用する	
 1.2 審議者によるルート変更	7
1.3 コメント入力	
Ѿコメントの回答を求める	
Ѿコメントに回答する	
	. –
第 2 章 案件検索·決裁	
2.1 審議・決裁	
∰審議・決裁を行う	
🔱 審議時に後閲する	
🚺 回覧者が決裁を取り消す	
2.2 承認予定案件の参照	
🔰 承認予定を参照する	25
🔰 後閲する	27
2.3 申請中の案件の参照	30
🚺 申請中の案件を参照する	
🔰 申請中の案件を取り下げる	
🔰 保留を解除する	33
2.4 コメント通知の確認	35
2.5 決裁通知の確認	37
2.6 案件検索	41
🔰 案件を検索する	41
🛈 案件を印刷する	44
🕡 審議を引き戻す	
2.8 代行依頼・取消	50
🔰 代行を依頼する	
☑ 代行依頼を取り消す	
第3章 決裁処理管理業務	52
3.1 申請案件照会	
3.2 ルート変更・追加リストの出力	
3.3 代行処理リストの出力	
3.4 ワークフロー運用状況 CSV 出力	60
🚺 処理日数調査リストを出力する	60
🔰 停滞調査リストを出力する	63

第1章 共通操作

ワークフロー機能を利用する際の共通操作について説明します。 ワークフローに関連する共通操作には以下の操作があります。

1.1 申請者によるルート追加・変更

申請者が申請時に行うルート変更の方法です。ルート変更の可否については、申請書によって異なります。

1.2 審議者によるルート追加・変更

審議者が審議に行うルート変更の方法です。ルート変更の可否については、申請書によって異なります。

1.3 コメント入力

審議案件に対してコメントの入力が可能です。差し戻しや否認の理由を入力したり、申請内容に関する質問のやり取りなどが行えます。

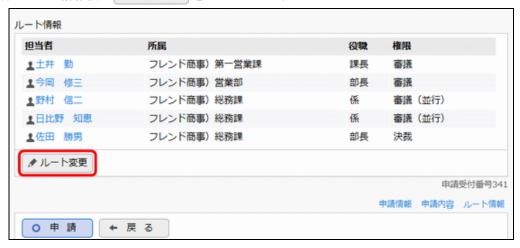
1.1 申請者によるルート変更

各種申請時に申請確認画面にてルートの追加・変更が可能です。ルートの追加・変更の可否については、申請書によって異なります。

よく利用するルート変更内容は保存しておくことができます。

₩ルートを追加・変更する

手順1:ルート情報欄の ノルート変更 をクリックします。



MEMO

保留中の内容表示画面からルート変更・追加を行う場合、「ルート情報」欄ではなく「承認状況」欄となります。

手順2:ルート編集画面が開きます。ルートの変更作業を行います。



■社員を追加する場合

手順2-1)社員を追加する位置の 4 挿入 をクリックします。

手順2-2)審議者入力欄が表示されます。追加する社員と決裁権限を指定します。



項目名	説明
審議者*	社員または部門を選択します。 部門を選択した場合、選択した部門に所属する社員全員がルートに追加されます。
権限	追加する社員の審議権限を選択します。 前回選択した権限が初期表示されます。

手順2-3) + 挿 入 をクリックします。

■ルート部品を追加する場合

手順2-1)ルート部品を追加する位置の 4 挿入 をクリックします。

手順2-2)審議者入力欄が表示されます。追加するルート部品を指定します。



項目名	説明	
	ルート部品	品を選択します。
審議者*	MEMO	ルート部品選択肢には、システム管理者によるルート部品作成時に、ルート変更画面表示区分が"表示する"に設定されたルート部品のみ表示されます。

手順2-3) + 挿 入 をクリックします。

■変更する場合

社員名横の変更をクリックします。追加時と同様に審議者入力欄が表示されます。内容を変更し、 **ク**変 更 をクリックします。

なお、審議者の変更が許可されていない場合は、変更は表示されません。

■削除する場合

社員名横の削除をクリックします。確認メッセージが表示されます。内容を確認し、 **O K** をクリックします。

なお、審議者の変更が許可されていない場合は、削除は表示されません。

■並行審議者を追加する場合

手順2-1)【並行審議】ブロックの追加をクリックします。

手順2-2)並行審議者入力欄が表示されます。追加する社員を指定します。

 金野入 1 審議 土井 動 課長 フレンド商事)第一営業課 別除 ② 金野入 2 審議 今同 修三 部長 フレンド商事)営業部 別除 ② 金野入 3 【並行審接】		顺序	権限	詳細						
②	虚 排入	1	審議	土井	勤力	課長	フレンド商事)	第一営業課	0	
●	世 挿入	2	審議	今岡	修三	部長	フレンド商事)	営業部	0	0
審議 日比野 知恵 係 フレンド商事) 総務課 ② 野入 4 審議 佐田 勝男 部長 フレンド商事) 総務課 ● 順位が最後の審議者が決裁者となります。ただし並行審議者は決裁者になれません。 並行審議者 * ■マイメンバー ■マイグループ 国検索して指定 (計0名) (順序3に適加) <選択してください>	益 挿入	3	【並行審談	E)					0	0
● 関位が最後の審議者が決態者となります。ただし並行審議者は決態者になれません。 ● 関位が最後の審議者が決態者となります。ただし並行審議者は決態者になれません。 - 単行審議者 * ■マイメンバー ■マイグループ 国 検索して指定 (計0名) (関序3に適加) (選択してください) 適加する社員を選択してください。			審議	野村	信二	係	フレンド商事)	総務課		
● 順位が最後の審議者が決践者となります。ただし並行審議者は決裁者になれません。 ● 順位が最後の審議者が決践者となります。ただし並行審議者は決裁者になれません。 ・ 並行審議者 * □マイメンバー □マイグループ ②検索して指定 (ま10名) (順序3に途加) (選択してください) 追加する社員を選択してください。			審議	日比蒙	9 知恵	係	フレンド商事)	総務課		
●順位が最後の審議者が決裁者となります。ただし並行審議者は決裁者になれません。 並行審議者 * 画 マイメンバー 画 マイグループ 国 検索して指定 (ま10名) (順序3に追加) <選択してください> 追加する社員を選択してください。	些 挿入	4	審議	佐田	勝男	部長	フレンド商事)	総務課		0
(順序3に追加) (選択してください) 追加する社員を選択してください。		の審議者が決	裁者となります	。ただし	並行審議	者は決裁者に	こなれません。			
追加する社員を選択してください。					イグルー	プ 国検察	関して指定 (計0名	i)		
	(JUDFS:				r ecolor s					
● 追加 キャンセル				BRUCS	1/2016					
	∌ 追 加	- ب	キャンセル							
	のマイルー									

項目名	説明
並行審議者 *	追加する社員を選択します。

手順2-3) + 追加 をクリックします。

■並行審議ブロックを削除する場合

【並行審議】ブロックの削除をクリックします。確認メッセージが表示されます。内容を確認し、 ○ ○ K をクリックします。

なお、審議者の変更が許可されていない場合は、訓除は表示されません。

■審議順を並び替える

一覧右端の v または A をクリックします。なお、審議者の変更が許可されていない場合は、表示されません。

MEMO

- ルート変更が許可されていない場合でも、並行審議者を追加できます。
- 並行審議者を個別に削除することはできません。
- グループ並行審議のルート部品の場合、グループに一人も所属していない空のルート部品を挿入して、そのルート部品に並行審議者を追加できます。
- 空の並行審議ブロックは申請時に自動的に除去されます。

手順3:ルートの変更が完了したら、 ○ 確 定 をクリックします。ルート変更を確定し申請確認画面に戻ります。

よく利用するルート変更内容をマイルートに保存できます。

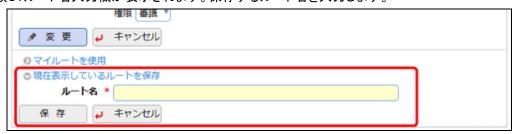
手順1:ルート編集画面にてルートの編集を行います。

ルート編集は「ルートを追加・変更する」を参照してください。

手順2:

り現在表示しているルートを保存をクリックします。

手順3:ルート名入力欄が表示されます。保存するルート名を入力します。



手順4: 保存をクリックします。

MEMO

ルート変更時に、決裁者の変更が許可されていない場合、マイルートは使用できません。

ひマイルートを使用する

手順1:ルート編集画面の マイルートを使用 をクリックします。

手順2:マイルート選択が表示されます。使用するマイルートを選択します。



手順3:を使用するをクリックします。

MEMO

- 保存したマイルートを削除する場合は、マイルート選択欄で削除するマイルートを選択し、【※】このマイルートを削除をクリックします。
- 審議ルート(決裁権のあるルート)で作成・保存したマイルートは、審議ルートでしか使用できません。 また、回覧ルート(決裁権のないルート)で作成・保存したマイルートは、回覧ルートでしか使用できません。

1.2 審議者によるルート変更

審議者は、審議時にルート追加またはルート変更が可能です。ルート追加・ルート変更は、システム管理者による設定や審議権限によって異なります。

■審議権限によるルート変更可否

審議権限	説明
審議/審議(並列)/ 決裁	ルート変更・追加ともに可能です。 システム管理者の設定により、申請書によってルート追加のみ可能か、ルート変更 が可能か異なります。 なお、後閲された場合は、ルート変更・ルート追加ともに行えません。
回覧	ルート追加が可能です。 なお、後閲された場合は、ルート追加は行えません。
受付	ルート変更が可能です。
同報/合議受付/合議 /合議審議/戻り	ルート追加・ルート変更ともに行えません。

(1) ルートを追加・変更する

手順1:承認状況欄の グルート追加 または グルート変更 をクリックします。



↑ ルート変更の可否によってボタンの名称がかわります。また、ルート変更ができない場合は、ボタンは表示されません。

手順2:ルート編集画面が開きます。ルートの変更作業を行います。





■社員を追加する場合

手順2-1)社員を追加する位置の 4 挿入 をクリックします。

手順2-2)審議者入力欄が表示されます。追加する社員と決裁権限を指定します。



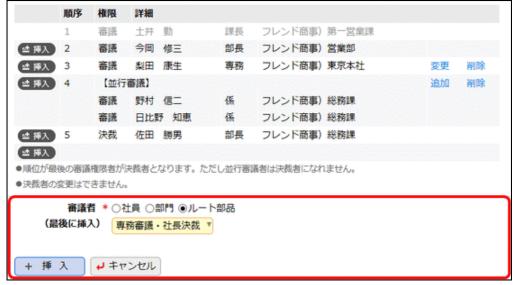
項目名	説明
審議者*	社員または部門を選択します。 部門を選択した場合、選択した部門に所属する社員全員がルートに追加されます。
権限	追加する社員の審議権限を選択します。 決裁者は変更できません。決裁者より後ろに挿入する場合は、回覧または同報権 限のみ選択可能となります。 なお、ルート変更が許可されている場合、決裁者本人は、自分の権限を"審議"に 変更し、自分の後ろに権限"審議"の社員を追加することにより、決裁者を変更できます。

手順2-3) + **挿** 入 をクリックします。

■ルート部品を追加する場合

手順2-1)ルート部品を追加する位置の 4 挿入 をクリックします。

手順2-2)審議者入力欄が表示されます。追加するルート部品を指定します。



項目名		説明
審議者*	申請書のきない場合	品を選択します。 種類および自分の審議権限、挿入位置によって、選択した部品を挿入で 計があります。挿入できない部品を選択した場合、 + 挿 入 クリック時 ジが表示されます。
	MEMO	ルート部品選択肢には、システム管理者によるルート部品作成時に、ルート変更画面表示区分が"表示する"に設定されたルート部品のみ表示されます。

手順2-3) + **挿** 入 をクリックします。

■変更する場合

なお、審議者の変更が許可されていない場合は、変更は表示されません。

■削除する場合

社員名横の削除をクリックします。確認メッセージが表示されます。内容を確認し、 ○ ○ K をクリックします。

なお、審議者の変更が許可されていない場合は、訓除は表示されません。

■並行審議者を追加する場合

手順2-1)【並行審議】ブロックの 追加 をクリックします。

手順2-2)並行審議者入力欄が表示されます。追加する社員を指定します。



項目名	説明
並行審議者 *	追加する社員を選択します。

手順2-3) + 追加 をクリックします。

■【並行審議】ブロックを削除する場合

【並行審議】ブロックの 削除をクリックします。確認メッセージが表示されます。内容を確認し、 ○ ○ K をクリックします。

なお、審議者の変更が許可されていない場合は、訓除は表示されません。

MEMO

- 自分の直前および、自分より後ろにルートを追加できます。ただし、並行審議者は自分の【並行審議】ブロック直前にルートを追加できません。
- ルート変更が許可されている場合、自分より後ろを変更・削除できます。ただし、決裁者を変更・削除することはできません。
- 自分を変更・削除することはできません。ただし、ルート変更が許可されている場合、決裁者のみ自分の権限を"審議"に変更できます。
- 並行審議中でも、並行審議者本人は自分の【並行審議】ブロックに並行審議者を追加できます。
- 並行審議者を個別に削除することはできません。
- グループ並行審議のルート部品の場合、グループに一人も所属していない空のルート部品を挿入して、そのルート部品に並行審議者を追加できます。
- 空の【並行審議】ブロックはルート確定時に自動的に除去されます。

1.3 コメント入力

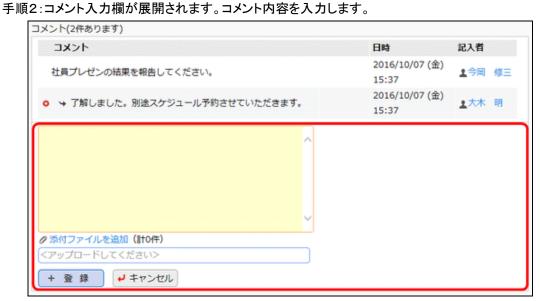
申請案件に対してコメントの入力が可能です。コメント入力は、すべての申請者およびすべての審議権限で入力が可能です。

否認・差戻し時の理由を入力したり、審議内容に対してやりとりを行ったりすることができます。 コメントの入力は、各種申請書の内容表示画面と、案件検索・審議決裁内容の両方で行えます。 また、コメントの入力は審議中だけでなく、審議後・決裁後でも入力可能です。ただし、決裁前に入力したコメントは、決裁後に削除することはできません。

◯◯コメントを入力する

手順1:コメント欄の 📮 コメント をクリックします。コメントに対して返信する場合は、返信をクリックします。





項目名	説明
(コメント) *	コメントの内容を入力します。
(添付ファイル)	ファイルを添付する場合は、 ク添付ファイルを追加 をクリックし、ファイルを添付してください。ファイル添付に関する詳細は、ユーザーズマニュアル 基本編の共通操作「2.4.5 添付ファイル」を参照してください。

手順3:コメントの入力が完了したら、 + 登録 をクリックします。コメント一覧に入力内容が表示されます。また、審議済みの審議者、申請者およびコメント登録済みの審議者に対してコメント通知がアシストメッセージに表示されます。

MEMO

- コメントを削除する場合は、コメント内容横の削除をクリックします。なお、決裁前に入力したコメントの場合、決裁後は削除できません。
- 返信した場合、コメントの先頭に、4 マークが表示されます。

◯コメントの回答を求める

コメントを登録するときに、コメントに対する回答を求めることができます。コメントの回答を求める場合は、以下の手順でコメントを登録します。



当機能を利用するには、システム管理者にて設定が必要です。初期設定状態では使用できません。 参考:システム管理者は、ワークフローシステム環境の設定画面の確認・指示機能の使用有無を設定します。

手順1:コメント欄の □ コメント をクリックします。



手順2:コメント入力欄が展開されます。回答を求める場合は、"回答を求める(確認・指示)"を選択します。



手順3:回答を求める社員を選択します。選択できる社員は、承認状況内に含まれる社員のみとなります。



以降の操作は、通常のコメント入力と同様です。

MEMO

- コメントが入力された際のコメント通知は、指示先社員に指定された社員にのみ通知されます。指示先に指定された社員のアシストメッセージには、「回答が必要なコメントが〇件あります。」と表示されます。
- コメントに対する返信の場合は、確認指示コメントは登録できません。
- ブックマーク・閲覧履歴など関連情報 URL で表示した申請案件表示画面の場合、確認指示コメントは登録できません。通常のコメントのみとなります。

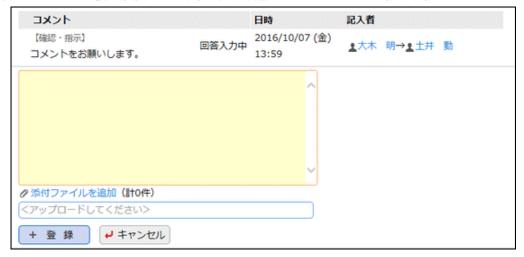
□コメントに回答する

回答を求められたコメントに対して回答する場合は以下の手順で行います。

手順1:回答を求められたコメントの場合、"【確認・指示】"と表示されます。回答を返すコメントの 回答入力をクリックします。



手順2:コメント入力欄が展開されます。以降は、通常のコメント入力と同様です。



MEMO

回答を入力すると、回答を求めた社員のアシストメッセージに、「確認が必要なコメントが〇件あります。」と 通知されます。回答を求めた社員が、内容を確認(表示)すると、回答を削除できなくなります。

MEMO

審議前に入力された確認指示コメントに対する回答は、確認指示コメントを登録した社員が審議する前に行う必要があります。

回答を入力する前に、確認指示コメントを登録した社員が審議すると、以下のようにコメントされ、回答できません。



申請者が確認指示コメントを入力後、回答が入力される前に取り下げた場合も上記と同様です。

第2章案件検索・決裁

各種申請書から申請された後のフローに関連する操作について説明します。

(1)申請者の作業

申請者は以下の作業を必要に応じて行います。

- 1. 承認状況の確認 申請した案件の承認状況を確認できます。
- 2. コメントの入力 申請案件に対してコメントを入力できます。
- 3. 申請案件の取下げ 申請内容を変更する場合に取下げを行います。
- 4. コメント通知の確認 コメントが新規に登録された場合に内容の確認を行います。
- 5. 決裁通知の確認 決裁結果(決裁・否認・差戻し・取下げ)の通知を確認します。
- 6. 申請案件の検索 自分が申請した案件の検索を行えます。

なお、上記の1~3については、各申請書の内容表示画面からも行えます。

(2)審議者の作業

審議者は申請された案件に対する審議を行います。そのほか、以下の作業を行えます。

- 予定案件の確認 審議が必要な予定の案件を事前に確認できます。 予定の案件から至急審議するものがあった場合に、途中の審議者を飛ばして審議を進める"後閲"が行えます。
 - コメント通知の確認 審議した案件にコメントが入力された場合にコメントが通知されます。入力されたコメントを確認します。
 - 決裁通知の確認 自分が審議した案件の決裁結果の通知を確認します。
 - 申請案件の検索 自分が審議した案件の検索を行えます。 また、間違えて審議した場合の引き戻しが行えます。(決裁権限が"審議"、"審議(並行)"、"合議審 議"、"受付"の場合のみ)

2.1 審議・決裁

申請案件に対する審議を行います

自分の審議権限によって行う作業が異なります。以下に審議権限とその作業をまとめます。

審議権限	作業
審議	審議(承認・否認・差戻し)を行います。審議を行うと次の審議者に回ります。
審議(並行)	複数審議者が並行して審議(承認・否認・差戻し)を行います。並行審議者全員が承認を行うと次の審議者に回ります。並行審議者の誰か1人が否認・差し戻しを行うと、申請者または並行審議者のブロックより前の審議者に戻されます。
決裁	決裁(決裁・条件付決裁・否認・差戻し)を行います。その申請書に対する最終判断となります。
回覧	申請内容の確認を行います。確認することにより次の審議者に回ります。
同報	申請内容の確認を行います。
戻り	申請した案件のすべての審議が終了し、戻ってきた場合の権限です。内容の確認を行います。
受付	ルートの変更を行います。
合議受付	合議審議の場合の受付者となります。システムで設定されている合議候補者の中から合 議者を選択します。
合議	その案件に対する審議の意見(承認・否認・差戻し)を述べます。合議者の場合の審議は意見であり、否認や差し戻しを行っても、申請者に戻されるわけではありません。
合議審議	合議者の意見を参考に審議を行います。行う作業は、審議または決裁と同様です。

🔰 審議・決裁を行う

手順1:審議が必要な案件がある場合、NaviView のアシストメッセージに通知されます。通知されたメッセージをクリックします。



MEMO

- ワークフロー ▼ > 案件検索・決裁をクリックし、審議決裁をクリックして開くこともできます。
- 上図はメッセージ例です。メッセージ内容は申請書(申請様式)単位でシステム管理者が設定します。申請書(申請様式)に対して個別にメッセージが設定されていない場合は、「承認依頼が〇件あります。」と表示されます。

手順2:審議決裁一覧画面が表示されます。審議を行う案件の件名をクリックします。



■一覧に表示されるマーク

マーク	説明	
0	添付ファイルがあることを指します。	
þ	コメントが登録されていることを指します。	
急	緊急な案件であることを指します。	
代	代行依頼によって審議する案件を指します。	
後	後閲された案件であることを指します。"後閲"とは、途中の審議者の審議を飛ばし審議を先に進める行為を指します。このマークが表示されている場合は、"後閲"機能を使用し、審議を飛ばされた案件を指します。	

MEMO

- 左ペインの審議決裁案件検索に条件を指定することにより、検索が可能です。
- 一覧から対象の案件のチェックボックスを選択し、承認パスワードを入力後、● 承 日本 をクリックすると一括で承認できます。

手順3:内容表示画面が表示されます。申請内容を確認します。





■内容表示画面の構成

■门谷衣小画面♡併	<i>p</i> x		
項目	説明		
	申請日や件名、状況など申請内容の基本情報が表示されます。上部の"[]"に自分の審議権限が表示されます。 入力画面で入力した申請日と申請を実行した日が異なる場合、申請日の横に申請処理日が表示されます。 【申請】様式:交通費精算申請種別:交通費精算		
申請情報	申請日 2016/10/07 (金) 【処理日: 2016/10/10 (月)】 申請者 フレンド商事) 第一営業課) ▲ 大木 明 件名 なつかし食品 東京本社(大手町) 320円		
	由註悉只 20160000051		

項目	説明	
	コメントの入力が可能です。否認・差戻を行う場合の理由を入力できます。未読のコメントの先頭には が表示されます。 コメントの入力については、「1.3 コメント入力」を参照してください。	
コメント	MEMO 審議依頼の案件にコメントが登録されていてもアシストメッセージには通知されません。但し、自分がコメントを入力している場合は、通知されます。なお、未読コメントの ○ はアシストメッセージへの通知の有無に関係なく表示されます。	
申請内容	申請内容が表示されます。	
承認状況	現在の承認状況を確認できます。 また、ルート追加、ルート変更が可能な場合、 / ルート追加 または / ルート変更 が表示されます。 クリックすることにより、ルートの追加・変更が行えます。 ルート追加・変更の操作は、「1.2 審議者によるルート変更」を参照してください。	
この情報の URL	この申請書を関連情報 URL やブックマークに登録する際の URL が表示されます。	
履歴表示	再申請されている場合に表示されます。 履歴の番号をクリックすると、再申請前の起案内容を参照できます。	





変更履歴がない場合、 ② 変更履歴 はクリックできません。

審議者によって修正・追記された内容は変更履歴として残りません。

申請日、申請者、件名、優先度、添付ファイル、紙添付資料、関連情報 URL の変更履歴は表示されません。また、以下の制限事項があります。

- 文字列(複数行)、リッチテキストについては、変更前・変更後の値は表示されません。
- 明細行については、どの項目の値が変更されたかの詳細は表示されません。

手順4:審議を行います。審議権限や審議内容によって操作が異なります。

MEMO

審議を行う画面上部のパスワード、ボタン領域は、画面スクロール時に画面上部に固定で表示されます。

■審議権限:審議、審議(並行)、合議、合議審議の場合



審議	手順
承認する場合	パスワード欄に承認パスワードを入力し、 🛕 🗷 をクリックします。
否認する場合	パスワード欄に承認パスワードを入力し、 × 音 22 をクリックします。必要に応じて、コメント欄に否認の理由などを入力してください。
差戻す場合	差戻し先の指定が可能です。承認状況欄にて差戻し先を選択後、パスワード欄に 承認パスワードを入力し、 ** ** ** ** ** ** ** **
左 庆	必要に応じて、コメント欄に差戻しの理由などを入力してください。 なお、"差戻し"とは、内容の不備などにより再申請または再審議を促すものです。

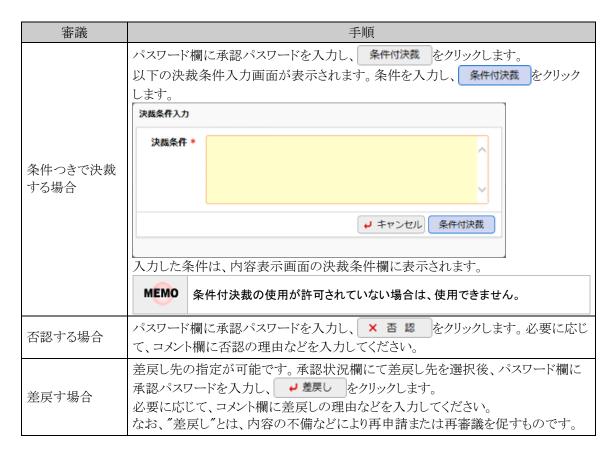
MEMO

- 審議権限:審議(並行)の場合、自分が所属する並行審議ブロックより前に差戻しできます。
- 審議権限:審議(並行)の場合、並行審議ブロックの誰か1人が否認・差戻しすると、同じブロック内のそれ以前に行われたすべての審議結果が取り消されます。

■審議権限:決裁の場合



審議	手順
決裁する場合	パスワード欄に承認パスワードを入力し、 💿 決 👯 をクリックします。



■審議権限:回覧、同報、戻りの場合



■審議権限:合議受付の場合



合議候補者欄から、合議者(意見を述べる社員)を選択し、承認パスワード入力後、 **受付完了** をクリックします。

■審議権限:受付の場合



審議	手順
ルートを変更す る場合	承認状況欄の グルート変更 をクリックし、ルート変更後、承認パスワードを入力し、 ○受付完了 をクリックします。
差戻す場合	差戻し先の指定が可能です。承認状況欄にて差戻し先を選択後、パスワード欄に承認パスワードを入力し、 を戻し をクリックします。 必要に応じて、コメント欄に差戻しの理由などを入力してください。なお、"差戻し"とは、内容の不備などにより再申請または再審議を促すものです。

手順5:各ボタンを実行すると、確認メッセージが表示されます。内容を確認し、 O K をクリックします。

審議が完了し、次の案件が表示されます。最後の案件を処理した場合は、一覧画面に戻ります。

MEMO

- 並行審議ブロックに差戻すことはできません。
- 決裁権限が"審議"、"審議(並行)"、"合議審議"、"受付"の場合は、間違えて承認してしまった場合に、次より後ろの審議者が審議する前であれば審議の引き戻しを行うことができます。審議の引き戻しについては、「2.6 案件検索」の「審議を引き戻す」の項を参照してください。
- 審議時、承認状況欄のルートに審議者自身が連続してフローしている場合、それらを一度にまとめて承認・確認することができます。これを同時承認と呼びます。この場合、承認状況欄に"承認"チェックボックスが表示されますので、まとめて審議したいものにチェックを入れて、承認・確認を行ってください。なお、審議権限により同時承認が行えない場合は表示されません。

◯◯審議時に後閲する

審議を行う際に、次の審議者が不在だが至急、決裁を行う必要がある場合に、途中の審議者をスキップして審議を進めることができます。この行為を"後閲"と呼びます。

後閲は、実行者および後閲される社員の審議権限によって後閲できる場合とできない場合があります。また、 システム設定により許可されていない場合は、実行できません。 後閲する場合は、以下の操作を行います。

手順1:審議のボタンを実行する前に、承認状況欄から後閲する社員を選択します。



MEMO

後閲できない場合は、上記チェックボックスは表示されません。

手順2:選択後に、承認・確認などの審議を行うボタンを実行してください。

MEMO

- 自分の審議権が、同報・合議受付・合議の場合、後閲は実行できません。また、システム設定にて、審議者・決裁者以外の後閲実行が許可されていない審議ルート(決裁権のあるルート)の場合、審議・決裁以外の権限すべてで後閲は実行できません。
- ◆ 決裁・受付・合議受付・合議・戻り・同報を後閲することはできません。
- 合議が終了していない場合、合議受付・合議以降の審議者を後閲することはできません。
- 決裁後の回覧権限を後閲することはできません。(決裁前の回覧権限および回覧ルート(決裁権のない ルート)の回覧権限の場合は可能)

参考:システム管理者は、申請様式の設定で後閲の利用可否を設定します。

◯□回覧者が決裁を取り消す

決裁後の回覧者が決裁を取り消すことができます。決裁取消を行った場合、申請者に戻ります。申請者は、決裁取消された案件に対して、再申請が可能です。

なお、この決裁取消は以下の条件を満たしていた場合にのみ実行可能です。

• 決裁者より後に、審議権限が"回覧"の社員がいる(決裁取消を実行できるのは、決裁後の審議権限が"回覧"の社員のみとなります)。

- "回覧"権限の社員が、まだ確認を行っていない(すでに確認を行った案件の決裁取消は行えません)。
- システム管理者による設定で、決裁取消が利用可能になっており、"回覧"権限の社員に決裁取消権 限が与えられている。(参考:システム管理者は、申請様式の登録にて設定します。)

手順1:決裁取消を行う案件の内容表示画面を表示します。

内容表示画面の表示については、「審議・決裁を行う」の項を参照してください。

手順2:承認パスワードを入力し、x決裁取消をクリックします。



決裁取消が可能な場合のみ上記ボタンが表示されます。

MEMO

上記以外に決裁を取り消す方法はありません。また決裁されたものを削除することもできません。 審議・決裁処理については、ご注意ください。

2.2 承認予定案件の参照

承認予定の案件を事前に参照できます。事前にどのくらいの審議が自分に回ってくるのかを確認できます。 承認予定では、審議や確認は行えません。内容の参照・コメントの入力が可能です。

また、承認予定の中に至急決裁しなければならない案件があった場合に、途中の審議者を飛ばして審議者を進める"後閲"を行うことができます。

(1) 承認予定を参照する

手順1:承認予定がある場合、NaviView のアシストメッセージに通知されます。通知されたメッセージをクリックします。



MEMO ワークフロー ▼ > 案件検索・決裁 をクリックし、 承認予定 をクリックして開くこともできます。

手順2:承認予定一覧画面が表示されます。内容を参照する案件の件名をクリックします。



■一覧に表示されるマーク

マーク	説明
0	添付ファイルがあることを指します。
þ	コメントが登録されていることを指します。
急	緊急な案件であることを指します。



MEMO

左ペインの承認予定案件検索に条件を指定することにより、検索が可能です。

手順3:内容表示画面が表示されます。申請内容を確認します。



■内容表示画面の構成

項目	説明		
申請情報	分の審議 入力画面 請処理日	件名、状況など申請内容の基本情報が表示されます。上部の"【】"に自権限が表示されます。 で入力した申請日と申請を実行した日が異なる場合、申請日の横に申が表示されます。 (:交通費精算申請種別:交通費精算	
		申請日 2016/10/07(金) 【処理日: 2016/10/10(月)】 申請者 フレンド商事)第一営業課) え大木 明 作名 なつかし食品 東京本社(大手町) 320円	
	未読のコ	入力が可能です。 ペントの先頭には、●が表示されます。 入力については、「1.3 コメント入力」を参照してください。	
コメント	MEMO	承認予定の案件にコメントが登録されていてもアシストメッセージには通知されません。但し、自分がコメントを入力している場合は、通知されます。なお、未読コメントの ○ はアシストメッセージへの通知の有無に関係なく表示されます。	
申請内容	申請内容が表示されます。		
現在の承認状況を確認できます。 承認状況 「難認状況」 「東部状況」 「東部状況」 「東部状況」 「東部状況」 「東部できます。 「マークが 自分をあらわします。 「マークは、現在します。		認状況を確認できます。 一覧の◎マークが 自分をあらわします。 ●マークは、現在の審議者を指	
この情報の URL	この申請 す。	書を関連情報 URL やブックマークに登録する際の URL が表示されま	
履歴表示		れている場合に表示されます。 履歴の番号をクリックすると、再申請前の を参照できます。	



変更履歴がない場合、 の 変更履歴 はクリックできません。

審議者によって修正・追記された内容は変更履歴として残りません。

申請日、申請者、件名、優先度、添付ファイル、紙添付資料、関連情報 URL の変更履歴は表示されません。また、以下の制限事項があります。

- 文字列(複数行)、リッチテキストについては、変更前・変更後の値は表示されません。
- 明細行については、どの項目の値が変更されたかの詳細は表示されません。

∰後閲する

審議と同様に、承認予定を参照したときに、緊急で決裁を行う必要があるが、審議が止まってしまっている場合に、途中の審議者を飛ばして審議を進め"後閲"を行うことができます。

なお、後閲はシステム設定により許可されていない場合は、実行できません。また、実行者および後閲される 社員の審議権限によって後閲できる場合とできない場合があります。 後閲する場合は、以下の操作を行います。

手順1:承認状況欄で、後閲する社員を選択します。



MEMO

後閲できない場合は、上記チェックボックスおよびパスワード欄・ボタン領域は表示されません。

手順2:承認パスワードを入力します。

手順3:後閲した上で、自分が決裁する場合は、 後間決裁 をクリックします。(審議の場合、ボタン名は "後閲承認"となります。)

後閲のみ行い、審議は別途行う場合は、後間をクリックします。この場合は、後閲された次の審議者に承認依頼が通知されます。次の審議者が審議を行うことにより審議が進みます。

MEMO

• 自分の審議権が、同報・合議受付・合議の場合、後閲は実行できません。また、システム設定にて、審議者・決裁者以外の後閲実行が許可されていない審議ルート(決裁権のあるルート)の場合、審議・決裁以外の権限すべてで後閲は実行できません。

ユーザーズマニュアル ワークフロー編

- 決裁・受付・合議受付・合議・戻り・同報を後閲することはできません。
- 合議が終了していない場合、合議受付・合議以降の審議者を後閲することはできません。
- 決裁後の回覧権限を後閲することはできません。(決裁前の回覧権限および回覧ルート(決裁権のないルート)の回覧権限の場合は可能)
- 審議(並行)を後閲した上で自分が審議する場合、対象の並行審議ブロック内の審議者全員を後閲する 必要があります。

参考:システム管理者は、申請様式の設定で後閲の利用可否を設定します。

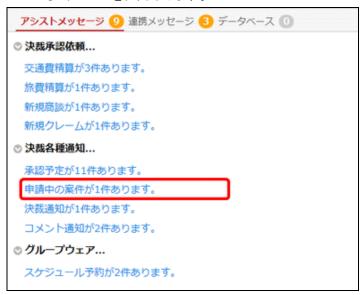
2.3 申請中の案件の参照

自分が申請した案件のうち、まだ審議が完了していない案件を参照できます。コメントの入力や承認状況の確認が行えます。

また、申請案件を修正する場合、当画面より"取下げ"処理を行うことにより、変更が可能となります。なお、承認 状況の確認やコメントの入力、取下げは、各申請書の内容表示画面からも行えます。 その他、保留中の案件の保留解除が行えます。

(1) 申請中の案件を参照する

手順1:申請中の案件がある場合、NaviView のアシストメッセージにメッセージが表示されます。表示されているメッセージをクリックします。



MEMO ワークフロー ▼ > 案件検索・決裁 をクリックし、 申請中案件 をクリックして開くこともできます。

手順2:申請中案件一覧画面が表示されます。内容を参照する案件の件名をクリックします。



■一覧に表示されるマーク

マーク	説明	
0	添付ファイルがあることを指します。	

ユーザーズマニュアル ワークフロー編

マーク	説明	
þ	コメントが登録されていることを指します。	
急	緊急な案件であることを指します。	
æ	左端の列に表示されるマークは代理申請された案件であることを指します。 最終処理者名の下に表示されるマークは最終処理者の代行者を指します。	

MEMO 左ペインの申請中案件検索に条件を指定することにより、検索が可能です。

手順3:内容表示画面が表示されます。申請内容を確認します。

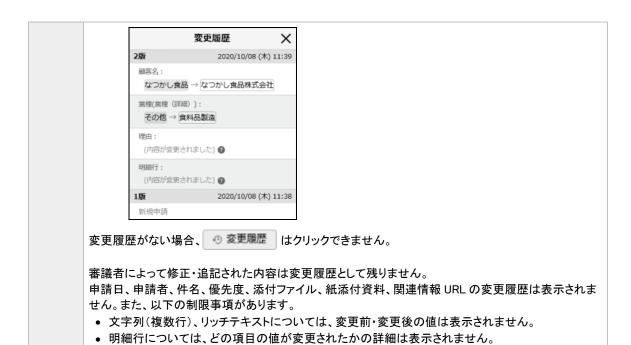




■内容表示画面の構成

項目	説明
sh 34 ldt 40	申請日や件名、状況など申請内容の基本情報が表示されます。 入力画面で入力した申請日と申請を実行した日が異なる場合、申請日の横に申請処理日が表示されます。 【申請】様式:交通費精算申請種別:交通費精算
申請情報	申請日 2016/10/07 (金) 【処理日: 2016/10/10 (月)】 申請者 フレンド商事)第一営業課)』大木 明 作名 なつかし食品 東京本社 (大手町) 320円
コメント	□ ### 20160000051 コメントの入力が可能です。未読のコメントの先頭には、 が表示されます。 コメントの入力については、「1.3 コメント入力」を参照してください。
(申請内容)	申請内容が表示されます。
承認状況	現在の承認状況を確認できます。 承認状況一覧の√マークは審議済みをあらわします。 マークは、現在の審議者 を指します。
この情報の URL	この申請書を関連情報 URL やブックマークに登録する際の URL が表示されます。
履歴表示	再申請されている場合に表示されます。履歴の番号をクリックすると、再申請前の 起案内容を参照できます。





(ⅰ)申請中の案件を取り下げる

申請中の案件の内容を変更する場合は、申請を取り下げる必要があります。取下げる場合は、以下の操作を行います。

手順1:承認パスワードを入力し、x取下げをクリックします。



手順2:確認メッセージが表示されます。内容を確認し、 O O K をクリックします。

(1)保留を解除する

"保留"状態は、申請を保留している状態を指し、審議者にはフローしていない状態となります。保留解除を行うことにより、審議者にフローします。

なお、保留状態は、汎用申請 CSV 取り込みにて保留状態で取込まれた場合や、保留機能を利用したアドオンを利用した場合のみ発生します。

手順1:承認パスワードを入力し、 O 保留解除 をクリックします。



手順2:確認メッセージが表示されます。内容を確認し、 O K をクリックします。

MEMO

ルート追加・変更が許可されている場合、保留解除前にルート追加・変更が行えます。ルート追加・ルート変更については、「1.1 申請者によるルート変更」の項を参照してください。

2.4 コメント通知の確認

自分が申請した案件や審議した案件にコメントが入力されるとコメント通知が行われます。 コメント通知一覧から入力されたコメントの確認を行います。

◯◯コメントを確認する

- 手順1:未確認のコメント通知がある場合、NaviViewのアシストメッセージにメッセージが表示されます。表示されているメッセージをクリックします。
 - コメント通知に関するアシストメッセージには以下の3種類があります。
 - 1.「コメント通知が○件あります。」
 - 2.「回答が必要なコメントが○件あります。」
 - 3.「確認が必要なコメントが○件あります。」



MEMO ワークフロー ▼ > 案件検索・決裁 をクリックし、 コメント通知 をクリックして開くこともできます。

手順2:コメント通知一覧画面が表示されます。内容を参照する案件の件名をクリックします。



■一覧に表示されるマーク

マーク	説明
0	添付ファイルがあることを指します。
þ	コメントが登録されていることを指します。
急	緊急な案件であることを指します。

MEMO

左ペインのコメント通知案件検索に条件を指定することにより、検索が可能です。 なお、コメント通知案件検索のコメント種別欄は、初期設定では表示されません。システム管理者により、コメントの回答・確認機能が有効に設定されている場合のみ表示されます。

手順3:内容表示画面が表示されます。コメント内容を確認します。

画面上部に「未読コメントが○箇所あります。」と表示されます。



■内容表示画面の構成

項目	説明
申請情報	申請日や件名、状況など申請内容の基本情報が表示されます。
コメント	コメントの入力が可能です。未読のコメントの先頭には ○ が表示されます。 コメントの入力については、「1.3 コメント入力」を参照してください。
(申請内容)	申請内容が表示されます。
承認状況	現在の承認状況を確認できます。 承認状況一覧の √ マークは審議済みをあらわします。 マークは、現在の審議者 を指します。
この情報の URL	この申請書を関連情報 URL やブックマークに登録する際の URL が表示されます。
履歴表示	再申請されている場合に表示されます。履歴の番号をクリックすると、再申請前の 起案内容を参照できます。

MEMO

- 内容表示を行うとコメントは既読状態となり、一覧から消えます。 再度コメントを確認・入力する場合は、 開きます。



汎用申請の申請書の場合、画面右上に の 変更履歴 が表示されます。



クリックすると変更履歴が表示され、版数ごとの申請内容の変更履歴を参照できます。



変更履歴がない場合、 ② 変更履歴 はクリックできません。

審議者によって修正・追記された内容は変更履歴として残りません。

申請日、申請者、件名、優先度、添付ファイル、紙添付資料、関連情報 URL の変更履歴は表示されません。 また、以下の制限事項があります。

- 文字列(複数行)、リッチテキストについては、変更前・変更後の値は表示されません。
- 明細行については、どの項目の値が変更されたかの詳細は表示されません。

2.5 決裁通知の確認

案件に対する最終審議が完了したときに、結果がアシストメッセージに通知されます。 結果通知は、否認・差戻しされた場合は、申請者に対して必ず通知されます。 そのほか、システム管理者の設定により、決裁通知や取下げ通知が申請者や審議者に対して通知されます。

⇒ 決裁通知を確認する

手順1:決裁通知がある場合、NaviView のアシストメッセージにメッセージが表示されます。表示されているメッセージをクリックします。



① 上図は決裁の通知です。そのほか「差戻しが○件あります。」「否認が○件あります。」など結果に応じたメッセージが表示されます。

MEMO ワークフロー マ > 案件検索・決裁をクリックし、 決裁通知 をクリックして開くこともできます。

手順2:決裁通知一覧画面が表示されます。内容を参照する案件の件名をクリックします。



■一覧に表示されるマーク

マーク	説明
0	添付ファイルがあることを指します。
	コメントが登録されていることを指します。
急	緊急な案件であることを指します。

MEMO 左ペインの決裁通知案件検索に条件を指定することにより、検索が可能です。

手順3:内容表示画面が表示されます。内容を参照し、 🗸 🏕 🚨 をクリックします。



MEMO

汎用申請の申請書で、申請の状況が"差戻し""取下げ""決裁取消"状態の場合、自分(または代理申請者)が申請した案件については が まないます。クリックすると、汎用申請の申請入力 (編集) 画面が起動して再起案が行えます。なお、すでに再起案や削除、再編集後一時保存などが行われている場合は編集できません。



手順4:確認メッセージが表示されます。内容を確認し、 ○ O K をクリックします。

MEMO

- **✓ 確 認** をクリックすることにより、一覧および NaviView のメッセージから消えます(画面を再表示すると表示されなくなります)。
- 一覧画面から対象の案件を選択し、 確 🛭 をクリックすると、一括で確認状態にできます。

2.6 案件検索

申請した案件や審議した案件など自分がかかわったすべての案件を検索・参照できます。 また、間違えて審議したものを引き戻すことができます。

(1) 案件を検索する

手順1: ワークフロー > 案件検索・決裁 をクリックします。

手順2:案件一覧画面が表示されます。左ペインの案件検索欄に条件を指定します。
②条件を詳しくを 選択すると、さらに条件設定項目が展開されます。



化模目が依例C10より。		
項目		説明
処理日*	検索対象	データを処理した日の範囲を指定します。
		フードを入力します。添付ファイルも対象にする場付ファイルを検索"を選択します。
キーワード	MEMO	システム管理者が、添付ファイルの検索を許可していない場合、"添付ファイルを検索"は表示されません。 参考:システム管理者は、システム環境の設定(共通操作)にて添付ファイル検索機能の使用有無を設定します。
状況		議の状況を条件に検索する場合に選択します。 一つは必ず選択してください。
申請案件表示	自分が申	請した案件のみを検索する場合に選択します。
様式分類		を選択します。次の様式欄が選択した様式分類 式一覧となります。
様式	様式を選択します。	

部門	部門を選択します。配下部門を対象にする場合は、"配下 部門を含む"を選択します。	
申請者	申請者を選択します。	
申請番号	申請番号を指定します。申請番号は部分一致で検索されます。申請番号に条件を指定した場合、「申請案件表示」「検索対象」以外の条件は無効となります。 (「検索対象」については、後述の MEMO を参照してください)	

MEMO

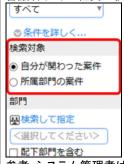
部門および申請者の選択は、日付欄の開始日時点での組織から選択 します。

退職した社員や旧部門を選択する場合は、開始日を変更することにより選択可能となります。なお、組織図が存在しない開始日を指定した場合は、部門が表示されないので留意ください。



部門の審議者の場合、

② 条件を詳しく配下に条件「検索対象」が追加されます。「検索対象」にて"所属部門の案件"を選択すると、自部門の案件を参照することができます。なお、システム設定にて所属部門の検索が許可されていない場合は利用できません。条件「検索対象」が表示されていない場合は、審議者以外の社員が検索する場合と同様に、自分が関わった案件のみが検索対象となります。



参考:システム管理者は、ワークフローシステム環境の設定の案件検索における検索対象で設定します。

手順3: Q 検索 をクリックします。条件に該当する一覧が表示されます。



■一覧に表示されるマーク

_	_
マーク	説明
0	添付ファイルがあることを指します。
	コメントが登録されていることを指します。
急	緊急な案件であることを指します。
代	代理申請または代理承認案件であることを指します。

手順4: 件名をクリックすると内容を参照できます。審議・決裁画面などと同様に、コメントの入力が行えます。



MEMO

実行可能なボタンは、審議の状態によって異なります。上図は、申請中の案件を参照した場合の画面となります。

MEMO

汎用申請の申請書の場合、画面右上に の 変更履歴 が表示されます。



クリックすると変更履歴が表示され、版数ごとの申請内容の変更履歴を参照できます。



変更履歴がない場合、 ② 変更履歴 はクリックできません。

審議者によって修正・追記された内容は変更履歴として残りません。

申請日、申請者、件名、優先度、添付ファイル、紙添付資料、関連情報 URL の変更履歴は表示されません。また、以下の制限事項があります。

- ▼ 文字列(複数行)、リッチテキストについては、変更前・変更後の値は表示されません。
- 明細行については、どの項目の値が変更されたかの詳細は表示されません。

加案件を印刷する

申請案件の印刷用画面を表示します。印刷用画面にて、各領域の印刷有無を指定できます。

手順1: 案件検索 をクリックし、案件一覧画面を表示します。

MEMO

審議決裁一覧、承認予定一覧、申請中案件一覧、コメント通知一覧、決裁通知一覧画面から起動した場合も、同様に印刷が可能です。各一覧画面の起動方法については、該当の章を参照してください。

手順2:印刷用画面を表示する案件の件名をクリックし、内容表示画面を開きます。

案件一覧画面の操作方法については、「案件を検索する」の項を参照してください。

手順3: 印刷用ページ をクリックします。





前 再申請されている案件の過去の申請内容を印刷したい場合は、履歴表示より印刷したい申請内容の画面を表示させてから 印刷用ページ をクリックします。

手順4:印刷用の別画面が表示されます。印刷不要な領域がある場合、非表示 をクリックします。非表示 にした領域を印刷対象とする場合は、表示をクリックします。



手順5: 印刷 をクリックし、印刷してください。

◯◯審議を引き戻す

間違えて承認してしまった場合に、承認を引き戻すことができます。ただし、引き戻すことができるのは、以下の条件を満たしている場合のみとなります。

- 自分より後ろの審議者がまだ審議していない状態
- 自分の審議権限が、"審議"、"審議(並行)"、"合議審議"、"受付"の場合
- 現在の承認状況が"審議中"

否認や差戻しを行ったものを引き戻すことはできません。

MEMO

- 自分の審議権限が審議(並行)の場合、自分の並行審議ブロックより後ろの審議者がまだ審議していない状態なら、引き戻すことができます。引き戻した場合、引き戻しを行った本人の審議結果のみが取消され、他の並行審議者の審議結果はそのまま残ります。
- 次の審議者の審議権限が審議(並行)の場合、並行審議者全員が未審議の状態なら、引き戻すことができます。

引き戻しを行う場合は、以下の手順で操作します。

手順1: 案件検索 をクリックし、案件一覧画面を表示します。

手順2:審議を引き戻す案件の件名をクリックし、内容表示画面を開きます。

案件一覧画面の操作方法については、「案件を検索する」の項を参照してください。

手順3:承認パスワードを入力し、→引き戻しをクリックします。



手順4:確認メッセージが表示されます。内容を確認し、 O K をクリックします。

手順5:審議を引き戻すと、審議決裁一覧画面に表示されます。審議決裁一覧から再度審議を行ってください。

2.7 決裁ルートの確認

申請を行った場合に、どのようなルートで回覧するかを確認できます。

↓ 決裁ルートを確認する

手順1: ワークフロー v > 決裁ルートの確認 をクリックします。

手順2:決裁ルートー覧画面の左ペインにある決裁ルート検索に条件を指定します。



項目	説明
申請日*	申請日を指定します。指定した申請日に起案した場合のルートを確認できます。
様式分類	様式分類を選択します。
様式	様式を選択します。

手順3: Q 検索をクリックします。決裁ルートー覧が表示されます。



手順4:審議者がグループの場合は、グループに所属する社員の内一人が処理すると次に進みます。グループの詳細を参照する場合は、**〈 詳細を確認する** をクリックします。グループの詳細を確認画面が表示されます。



MEMO

赤色の文字のメッセージが表示された場合は、ルートが正しく設定されていないことを指します。システム管理者にお問い合わせください。

2.8 代行依頼 取消

審議者が出張などで一時的に審議・決裁できなくなる場合、他の社員に審議・決裁処理の代行を依頼することにより、審議・決裁の停滞を防ぐことができます。

代行処理を行う代行先社員は、以下の2つの方法があります。

- 1. システム管理者が組織の情報として代行者を設定する(システム設定)
- 2. 本人が依頼先を直接指定する(ユーザ設定)

システム管理者が組織の情報として代行者を設定していた場合は、本人が依頼先を直接指定しても有効になりません。システム設定が優先されます。

○○八行を依頼する

手順1: ワークフロー V > 代行の依頼・取消 をクリックします。

手順2:代行の依頼画面が表示されます。必要に応じて代行依頼先社員を選択します。



■「組織図に設定されている代行者」が設定されている場合

画面上部の組織図に設定されている代行者欄に代行者が表示されている場合は、システム設定されていることを指します。

一覧に表示されている「部門(申請部門)」の所属に対する案件については、組織図に設定されている代行者が代行先となります。

なお、組織図に設定されている代行者一覧に表示される「部門(申請部門)」とは異なる部門所属に対する審議については、依頼先社員に指定された社員が代行先となります。

必要に応じて、依頼先社員を選択してください。

■「組織図に設定されている代行者」が設定されていない場合

必ず代行依頼先社員を選択してください。

MEMO

画面下部には、前回代行依頼を行っていた際に、代行依頼先社員が処理した案件の一覧が表示されます。申請日の新しい案件から最大 100 件まで表示されます。

手順3: 依頼 をクリックします。



(1)代行依頼を取り消す

審議ができる状態になったときは、代行依頼の取消を行う必要があります。

手順1: ワークフロー ア > 代行の依頼取消をクリックします。

手順2:代行の依頼画面が表示されます。 解除 をクリックします。



MEMO 代行依頼中に処理された案件の一覧が表示され、処理内容を確認できます。 申請日の新しい案件から最大 100 件まで表示されます。

第3章 決裁処理管理業務

決裁処理管理業務は、役割を持った特定の社員のみが利用できる機能です。 決裁処理管理業務には、以下の処理があります。

3.1 申請案件照会

過去に申請された案件を照会できます。自分以外の人が申請したデータも含め、すべての申請データを照会できます。

3.2 ルート変更・追加リスト出力

ルート変更やルート追加が行われた申請をチェックするリストを出力できます。ルート変更・追加が行われた案件のみ、変更前のルートと変更後のルートを並べて出力します。 ルート変更・追加を行うことにより不正なルートで審議が行われていないかをチェックできます。

3.3 代行処理リスト出力

代行処理が行われた申請をチェックするリストを出力できます。代行処理が行われた案件のみ、依頼 元の社員と代行処理した社員を並べて出力します。

権限に応じた正しい代行者が処理を行っているかをチェックできます。

3.4 ワークフロー運用状況 CSV 出力

ワークフローの処理日数調査および停滞案件を確認するための CSV ファイルを出力できます。

MEMO

当処理を利用するには、システム管理者にて、処理の権限が必要です。システム管理者は、処理の登録画面にて、利用者に対する権限設定をおこなってください。

3.1 申請案件照会

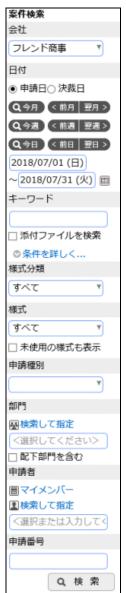
過去に申請された案件を照会できます。自分以外の人が申請したデータも含め、すべての申請データを照会できます。

なお、申請様式単位で、参照権限が設定されています。(システム管理者が設定を行います。) 申請案件照会にて、過去の案件を照会するには、該当の申請様式に対して参照権限が設定されている必要があります。

(参考:システム管理者は、申請様式の登録画面にて設定を行います。)

案件を検索する

手順1: ワークフロー ア > 決裁処理管理業務 > 申請案件照会 をクリックします。



	40.00
項目	説明
会社	対象の会社を選択します。
日付	検索対象データの日付の範囲を指定します。申請日また は決裁日(審議が完了した日)のいずれかを指定できま す。
キーワード	検索キーワードを入力します。添付ファイルも対象にする場合は、"添付ファイルを検索"を選択します。 *********** ********* ******* *****

以降は、〇条件を詳しくを選択すると表示されます。

様式分類	様式分類を選択します。次の様式欄が選択した様式分類 配下の様式一覧となります。
様式	様式を選択します。参照を許可されている様式のみ選択 肢に表示されます。"未使用の様式も表示"を選択すると、 使用区分が未使用に設定されている様式も検索対象とす ることができます。
申請種別	申請種別を選択します。
部門	部門を選択します。配下部門を対象にする場合は、"配下 部門を含む"を選択します。
申請者	申請者を選択します。
申請番号	申請番号を指定します。申請番号は部分一致で検索されます。申請番号に条件を指定した場合、会社以外の条件は無効となります。

MEMO

部門および申請者の選択は、日付欄の開始日時点での組織から選択 します。

退職した社員や旧部門を選択する場合は、日付の開始日を変更することにより選択可能となります。なお、組織図が存在しない開始日を指定した場合は、部門が表示されないので留意ください。



手順3: Q 検索をクリックします。条件に該当する一覧が表示されます。

手順4: 件名をクリックすると内容を参照できます。内容の参照および印刷のみ可能です。表示される内容は、申請内容表示画面と同様です。

3.2 ルート変更・追加リストの出力

ルート変更やルート追加が行われた申請をチェックするリストを PDF ファイルに出力できます。 ルート変更・追加が行われた案件のみ、変更前のルートと変更後のルートを並べて出力します。 ルート変更・追加を行うことにより不正なルートで審議が行われていないかをチェックできます。

(1)ルート変更・追加リストを出力する

手順1: ワークフロー ア > 決裁処理管理業務 > ルート変更・追加リストの出力をクリックします。

手順2:ルート変更・追加リストの出力画面に、出力条件を指定します。



項目	説明
会社*	対象の会社を選択します。
申請処理日	申請処理日の範囲を条件にする場合に指定します。申請処理日またはルート変 更・追加日のどちらかは必ず指定してください。
ルート変更・追加日	ルート変更・追加日の範囲を条件にする場合に指定します。申請処理日またはルート変更・追加日のどちらかは必ず指定してください。
オプション	ルート変更・ルート追加の両方を出力する場合は、"すべて"を選択します。 ルート変更のみを対象にする場合は、"ルート変更のみ"を選択します。 また、取下げ、否認、差戻しは出力対象としない場合は、"取下・否認・差戻しは出 力対象としない"を選択します。

手順3: 🌼 実 行 をクリックします。

手順4:確認メッセージが表示されます。内容を確認し、 O K をクリックします。

手順5: リスト出力結果の確認・印刷 をクリックします。

手順6:出力結果を確認します。



■正常終了の場合

状態に"正常終了"と表示されます。ダウンロードをクリックし、出力されたファイル(PDFファイル)を ダウンロードまたは開きます。正常終了をクリックすると実行結果詳細表示画面が表示され、出力実行 時の条件を確認できます。

■異常終了の場合

状態に"異常終了"と表示されます。異常終了をクリックし、エラーの内容を確認します。 なお、出力データがない場合も異常終了となります。

<実行結果詳細表示画面>



■条件

条件	説明
会社	出力実行時に選択した会社が表示されます。
申請日	出力実行時に申請処理日に入力した日付が表示されます。
ルート変更・追加日	出力実行時にルート変更・追加日に入力した日付が表示されます。
オプション1	オプションの"すべて"又は"ルート変更のみ"のいずれかが表示されます。
オプション2	オプションの"取下・否認・差戻しは出力対象としない"を選択した場合、"取下・否認・差戻しは出力対象としない"と表示されます。未選択の場合、空白となります。

MEMO 状態欄が、"実行待ち"の場合は、左ペインの Q 検 索 をクリックし、一覧を更新してください。 また、出力実行日を変更し検索することにより、過去に出力した情報を確認できます。

3.3 代行処理リストの出力

代行処理が行われた申請をチェックするリストを PDF ファイルに出力できます。代行処理が行われた案件のみ、依頼元の社員と代行処理した社員を並べて出力します。

権限に応じた正しい代行者が処理を行っているかをチェックできます。

○○代行処理リストを出力する

手順1: ワークフロー アン 決裁処理管理業務 > 代行処理リストの出力 をクリックします。

手順2:代行処理リストの出力画面に、出力条件を指定します。



項目	説明
会社*	対象の会社を選択します。
代行処理日*	代行処理日の範囲を指定します。
オプション	取下げ、否認、差戻しは出力対象としない場合は、"取下・否認・差戻しは出力対象としない"を選択します。

手順3: 0 実 行 をクリックします。

手順4:確認メッセージが表示されます。内容を確認し、 ○ O K をクリックします。

手順5: リスト出力結果の確認・印刷 をクリックします。

手順6:出力結果を確認します。



■正常終了の場合

状態に"正常終了"と表示されます。ダウンロードをクリックし、出力されたファイル(PDFファイル)をダウンロードまたは開きます。正常終了をクリックすると実行結果詳細表示画面が表示され、出力実行時の条件を確認できます。

■異常終了の場合

状態に"異常終了"と表示されます。**異常終了**をクリックし、エラーの内容を確認します。 なお、出力データがない場合も異常終了となります。

<実行結果詳細表示画面>



■条件

条件	説明
会社	出力実行時に選択した会社が表示されます。
代行処理日	出力実行時に代行処理日に入力した日付が表示されます。
オプション	オプションの"取下・否認・差戻しは出力対象としない"を選択した場合、"取下・否認・差戻しは出力対象としない"と表示されます。未選択の場合、空白となります。

MEMO 状態欄が、"実行待ち"の場合は、左ペインの Q 検 索 をクリックし、一覧を更新してください。また、出力実行日を変更し検索することにより、過去に出力した情報を確認できます。

3.4 ワークフロー運用状況 CSV 出力

ワークフロー運用状況 CSV 出力では、以下の2つの情報を CSV ファイルに出力できます。

- 処理日数調査リスト 申請日から決裁日までの処理日数を出力します。申請から決裁までに要する時間の平均などの調査 に利用できます。対象データは、審議状態が、"決裁"、"条件付決裁"、"完結"の案件のみとなります。
- 停滞調査リスト 指定した日数以上処理が停滞している案件の一覧を出力します。停滞している案件の処理を促す場合などに利用できます。なお、審議状態が"差戻し保留"(申請者以外に差戻された状態)の案件は対象外となります。

MEMO

処理日数や停滞日数などの日数計算では休日の判断は行われません。

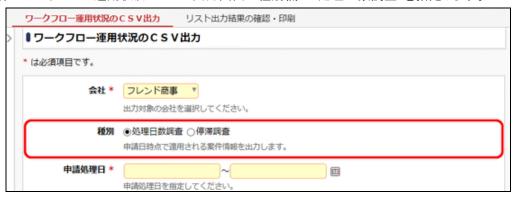
例えば、土日が休日の場合でも、金曜日に申請を行い、月曜日に決裁された場合の処理日数は3日となります。

休日を除外して判断する場合は、出力された CSV データの処理日時をもとにご判断ください。

○ 処理日数調査リストを出力する

手順1: ワークフロー ア > 決裁処理管理業務 >ワークフロー運用状況 CSV 出力 をクリックします。

手順2:ワークフロー運用状況の CSV 出力画面に種別欄に"処理日数調査"を指定します。



選択する種別によって出力条件が異なります。最初に選択してください。

手順3:ワークフロー運用状況の CSV 出力画面に、出力条件を指定します。



項目	説明
会社*	対象の会社を選択します。
申請処理日*	指定した申請処理日時点での情報を出力します。なお、申請処理日に指定できる 期間は1カ月以内となります。
部門	特定の部門の情報のみ出力する場合に指定します。選択した部門の配下部門も対象とする場合は、"配下部門を含む"を選択します。
様式分類	様式の選択肢を絞り込む場合に、対象の様式分類を指定します。
様式	出力対象とする様式を選択します。"すべて"を選択した場合、選択した様式分類のすべての様式が出力対象となります。
文字コード	CSV ファイルの文字コードを指定します。

手順4: 🌘 実 行 をクリックします。

手順5:確認メッセージが表示されます。内容を確認し、 O K をクリックします。

手順6: リスト出力結果の確認・印刷 をクリックします。

手順7:リスト出力結果の確認・印刷画面のダウンロードをクリックし、CSV ファイルを保存・参照してください。



MEMO

- 状態欄が、"実行待ち"の場合は、左ペインの Q 検 索 をクリックし、一覧を更新してください。
- 出力実行日を変更し検索することにより、過去に出力した情報を確認できます。
- 状態(正常終了/異常終了)をクリックすると、実行結果詳細表示画面が表示され、出力時に指定した条件を確認できます。

■CSV レイアウト

項目	説明
申請番号	採番ルールによって採番された申請番号を出力されます。
様式名	申請様式名が出力されます。
申請種別名	申請種別名が出力されます。
申請日	画面上に入力した申請日が出力されます。
件名	申請案件の件名が出力されます。
状態	審議の状態を出力されます。
申請者名	申請者の名称が出力されます。
申請者所属	申請者の所属部門名が出力されます。
申請処理日時	申請処理を行った日時が出力されます。
決裁完了者名	決裁処理を完了した社員名が出力されます。代行処理者の場合は、先頭に"(代)" が付加されます。
決裁完了者所属	決裁完了者の所属部門名が出力されます。
完了処理日時	決裁完了者が処理を行った日時が出力されます。
処理日数	処理日数が出力されます。なお、処理日数は決裁されているもの(状態が"決裁"、" 条件付き決裁"、"完結")のみ対象となります。
申請受付番号	システム内部で付番される番号が出力されます。

(ⅰ) 停滞調査リストを出力する

手順1: ワークフロー ア > 決裁処理管理業務 >ワークフロー運用状況 CSV 出力 をクリックします。

手順2:ワークフロー運用状況の CSV 出力画面に種別欄に"停滞調査"を指定します。



選択する種別によって出力条件が異なります。最初に選択してください。

手順3:ワークフロー運用状況の CSV 出力画面に、出力条件を指定します。

ワークフロー運用状況の	CSV出力 リスト出力結果の確認・印刷	
●ワークフロー連用	●ワークフロー連用状況のCSV出力	
* は必須項目です。		
会社*	フレンド商事 *	
	出力対象の会社を選択してください。	
種別	○処理日数調査 ⑥ 停滞調査	
	申請日時点で適用される案件情報を出力します。	
停滯日数 *	日以上	
	□現在停滞中のみ出力	
	指定した日付以上承認間隔が開いた案件情報を出力します。	
申請処理日 *	~	
	申講処理日を指定してください。	
erian.	圏検索 して指定	
	〈選択してください〉	
	□配下部門を含む	
	部門を指定すると、指定した部門の情報を抽出します。	
様式分類	すべて *	
	様式ドロップダウンの選択肢を絞り込む場合は、選択してください。	
様式	すべて	
	出力対象とする様式を選択してください。	
文字コード	●Shift-JIS ○UTF-8	
2,3	CSVファイルの文字コードを指定してください。	
○ 実 行		

項目	説明
会社*	対象の会社を選択します。

項目	説明
停滞日数*	指定した日数以上承認間隔が開いた情報を出力します。また、現在停滞中の案件 のみ出力する場合は、"現在停滞中のみ出力"を選択します。
申請処理日*	指定した申請処理日時点での情報を出力します。なお、申請処理日に指定できる期間は1カ月以内となります。停滞日数欄にて、"現在停滞中のみ出力"を選択した場合は、申処理請日は指定できません。(必須項目から除外されます)
部門	特定の部門の情報のみ出力する場合に指定します。選択した部門の配下部門も対象とする場合は、"配下部門を含む"を選択します。
様式分類	様式の選択肢を絞り込む場合に、対象の様式分類を指定します。
様式	出力対象とする様式を選択します。"すべて"を選択した場合、選択した様式分類のすべての様式が出力対象となります。
文字コード	CSV ファイルの文字コードを指定します。

手順4: 実行をクリックします。

手順5:確認メッセージが表示されます。内容を確認し、 O K をクリックします。

手順6: リスト出力結果の確認・印刷 をクリックします。

手順7:リスト出力結果の確認・印刷画面のダウンロードをクリックし、CSV ファイルを保存・参照してください。



MEMO

- 状態欄が、"実行待ち"の場合は、左ペインの Q 検 索 をクリックし、一覧を更新してください。
- 出力実行日を変更し検索することにより、過去に出力した情報を確認できます。
- 状態(正常終了/異常終了)をクリックすると、実行結果詳細表示画面が表示され、出力時に指定した条件を確認できます。

■CSV レイアウト

項目	説明
申請番号	採番ルールによって採番された申請番号を出力されます。
様式名	申請様式名が出力されます。
申請種別名	申請種別名が出力されます。
申請日	画面上に入力した申請日が出力されます。
件名	申請案件の件名が出力されます。
状態	現在の審議の状態を出力されます。
申請者名	申請者の名称が出力されます。

ユーザーズマニュアル ワークフロー編

項目	説明
申請者所属	申請者の所属部門名が出力されます。
申請処理日時	申請処理を行った日時が出力されます。
直前審議者名	停滞者の前に審議を行った社員の名称が出力されます。代行処理者の場合は、 先頭に"(代)"が付加されます。
直前審議者所属	直前審議者の所属部門名が出力されます。
直前審議者権限	直前審議者の審議権限の名称が出力されます。
直前審議者処理 日時	直前審議者が処理を行った日時が出力されます。
停滞者名	出力条件に指定された停滞日数以上停滞した社員の名称が出力されます。代行 処理者の場合は、先頭に"(代)"が付加されます。
停滯者所属	停滞者の所属部門名が出力されます。
停滯者権限	停滞者の審議権限が出力されます。
停滯者処理日時	決裁完了者が処理を行った日時が出力されます。
停滯日数	停滞日数が出力されます。
申請受付番号	システム内部で付番される番号が出力されます。



〒101-0051